

「水田の潜在能力発揮等による農地周年有効活用技術の開発」の受託機関の公表について

平成22年1月8日～2月19日の期間において公募を行いました委託プロジェクト研究「水田の潜在能力発揮等による農地周年有効活用技術の開発」の3課題について、審査委員会による審査の結果、下記のとおり研究実施機関を決定しましたので、お知らせします。

記

1. 審査委員

課 題 名	審査委員所属	審査員氏名 (審査課題)
① 冬期の水田活用を促進する高品質な冬作物品種の開発	北海道大学大学院農学研究院 教授	岩間 和人 (①、②、③)
② 冬作物の高品質化に資する基盤技術の開発	岩手大学農学部 教授 社団法人日本パン技術研究所	星野 次汪 (①、②、③) 原田 昌博 (①、②)
③ 土壌養水分制御技術を活用した水田高度化技術の開発	愛知県米麦振興協会 技術主監 農林水産技術会議事務局研究開発官 (食料戦略)	釋 一郎 (③) 尾関 秀樹 (①、②、③)

2. 審査結果

課題名	中核機関	共同研究機関
・ 冬期の水田活用を促進する高品質な冬作物品種の開発	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構	北海道立北見農業試験場 長野県農業試験場 愛知県農業総合試験場 栃木県農業試験場

		埼玉県農林総合研究センター 茨城県農業総合センター 福岡県農業総合試験場 鹿児島県農業開発総合センター 製粉協会
・冬作物の高品質化に資する基盤技術の開発	国立大学法人鳥取大学	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 国立大学法人埼玉大学 国立大学法人京都大学 国立大学法人岡山大学 学校法人明治大学 学校法人福山大学
・土壌養水分制御技術を活用した水田高度化技術の開発	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構	全国農業協同組合連合会 北海道立上川農業試験場 宮城県古川農業試験場 新潟県農業総合研究所 茨城県農業総合センター 栃木県農業試験場 三重県農業研究所 山口県農林総合技術センター 大分県農林水産研究センター